

# AMU-770 コットンの草花刺しゅうのバッグ(小)



デザイン/CRIE\*CRIE

☆でき上がり寸法 口幅約24cm、深さ約29.5cm、マチ約8cm

☆使用糸

世界のコットン エジプトテープ(25g玉巻)

使用色	使用量
薄緑(No.106)	0.8玉
ピンク(No.104)	0.2玉
薄茶(No.102)	0.2玉

☆副資材

ハマナカキャンバス(H202-226-2)黒…2枚

☆用意するもの

クラフトハサミ(H420-001)、手芸用クラフトボンド(H464-003)

☆使用針

毛糸とじ針(H250-706)6本セット

<2021S/S>

この作品はレシビ3枚です(3-1)

この作品に出てくる技法

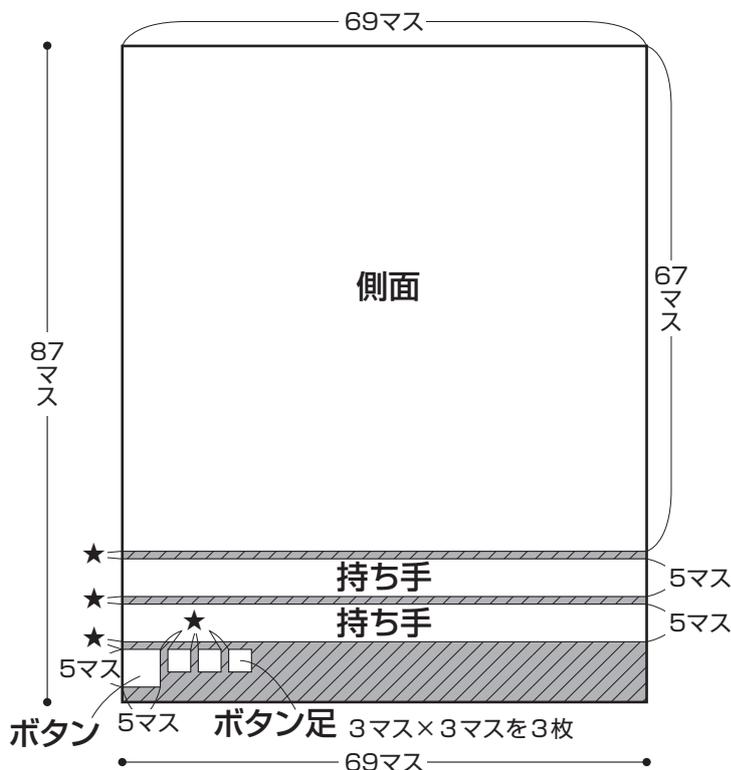
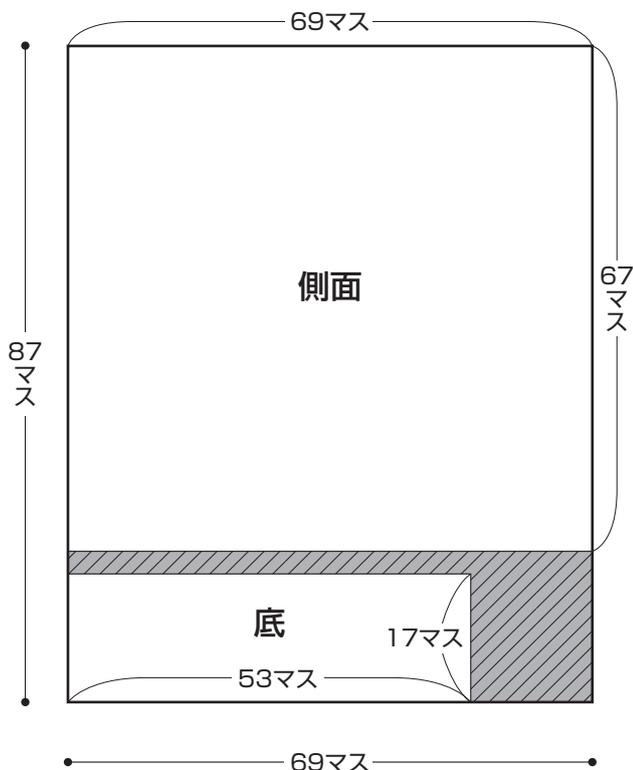
- ・巻きかがり
  - ・巻きとじ
  - ・刺し始めの糸端の始末
  - ・刺し終わりの糸端の始末
- の仕方は(3-3)を参照ください。

## 1 キャンバスをカットします

下図のようにキャンバスをカットします。

 = カットする部分

★ = 1マス



## 2 各パーツに模様を刺します

きれいに刺しゅうするには

テープ形状の糸なので  
表に渡る部分がねじれないよう  
注意して刺しゅうしましょう。

 ,  = 薄緑

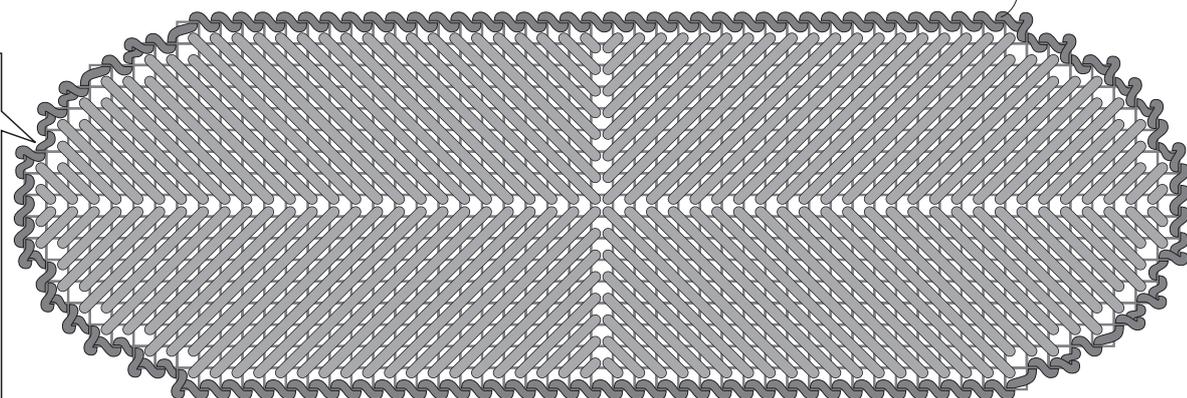
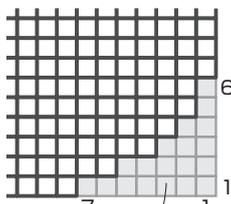
※わかりやすくする為、  
糸の色を変えています

底 (1枚)

側面と合わせて巻きとじ  
3仕上げます(3-3)参照

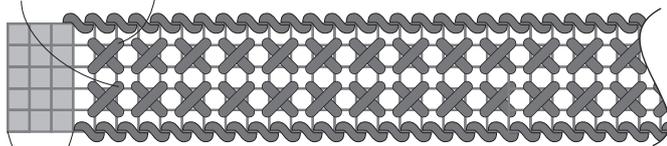
底の角カット図

四隅とも同様に  
カットする

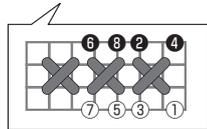


持ち手 (2枚) 薄緑

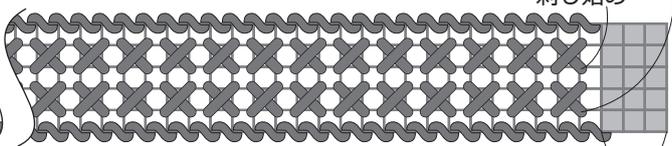
1列め 刺し終わり  
2列め 刺し終わり



側面の裏側に重ねて側面の模様を刺しながらとじつける



1列め 刺し始め  
2列め 刺し始め



側面の裏側に重ねて側面の模様を刺しながらとじつける

側面 (2枚)

※周りのクロスステッチ(薄緑)は中央の草花の刺しゅうをした後、**⑧**仕上げます(3-3)を参照しながら指定の順番に刺す

模様を刺してから補強のステッチをする

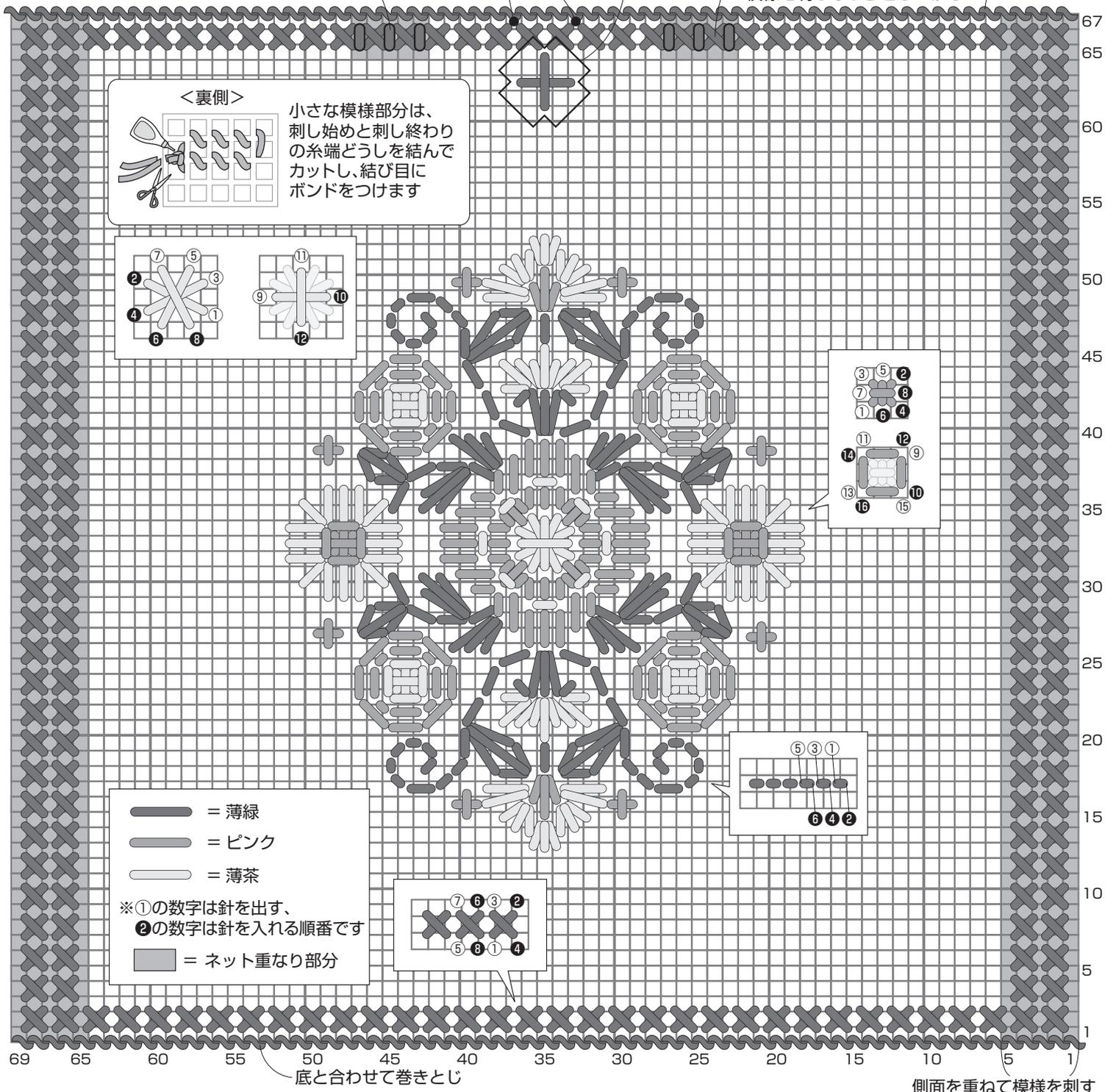
ボタンループつけ位置(後のみ)

※ボタンの作り方は(3-3)参照

ボタンつけ位置(前のみ)

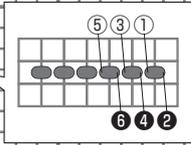
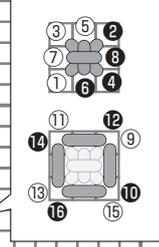
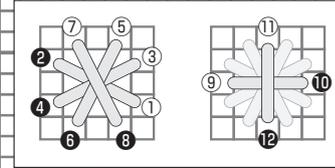
持ち手を裏側に重ねて模様を刺しながらとじつける

巻き上がり



<裏側>

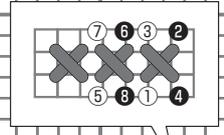
小さな模様部分は、刺し始めと刺し終わりの糸端どうしを結んでカットし、結び目にボンドをつけます



— = 薄緑  
— = ピンク  
— = 薄茶

※①の数字は針を出す、  
②の数字は針を入れる順番です

■ = ネット重なり部分



69 65 60 55 50 45 40 35 30 25 20 15 10 5 1

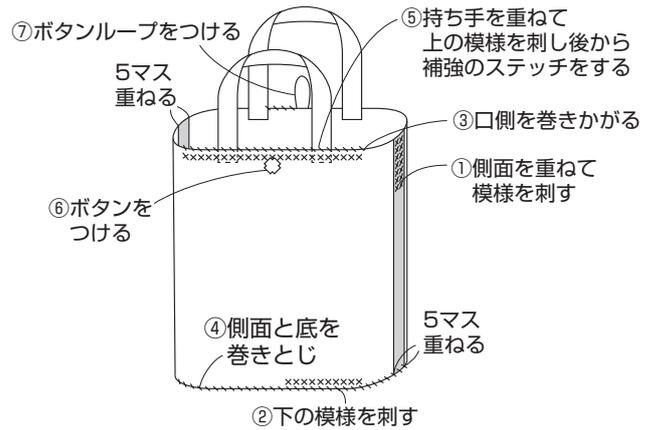
底と合わせて巻きとじ

側面を重ねて模様を刺す

### 3 仕上げます

①～⑦の順番で仕上げます。

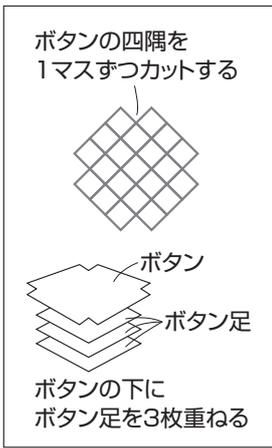
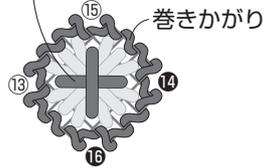
〈仕上げ順〉



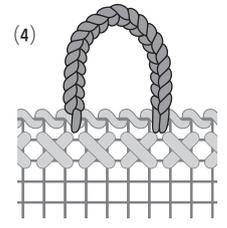
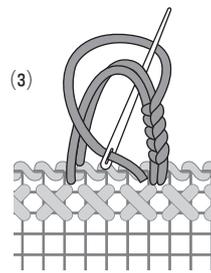
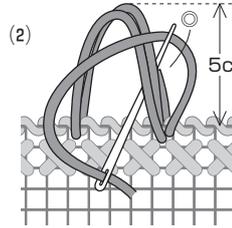
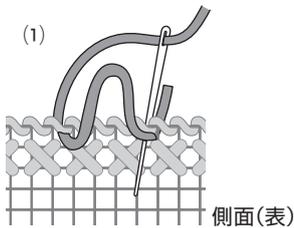
### ボタン (1枚) 薄緑

①～⑫はボタンとボタン足を重ねた状態で刺しゅうする

⑬～⑯はボタンつけ位置に合わせて側面と一緒に刺しゅうする



### 〈ボタンループの作り方〉



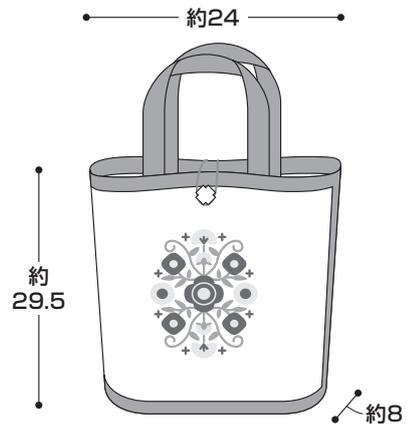
薄緑を約100cm用意し、(3-2)のボタンループつけ位置に、図のようにゆとりを持たせて通す

渡した糸を約5cmの高さに揃え、ループに針を入れたあと、◎の中に針を通して引きしめる

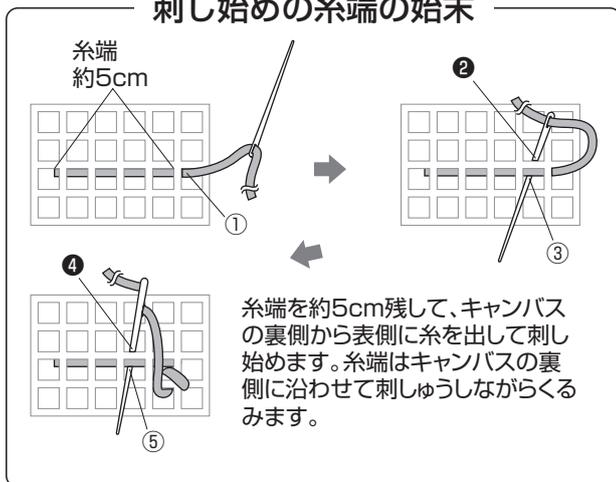
芯の糸が見えなくなるまで(2)をくり返す

糸端は、裏側に通して糸を始末する

### でき上がり図



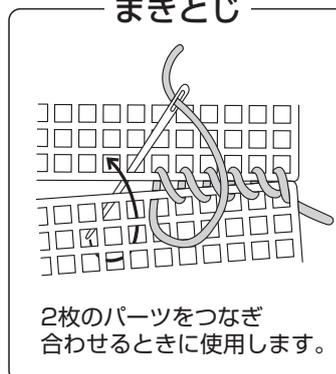
### 刺し始めの糸端の始末



### 刺し終わりの糸端の始末



### まきとじ



### まきかがり

